



世民律師事務所 SHIMIN LAW OFFICES

## 中国 新型コロナの発生動向について (2021年1月6日現在)

2021年1月6日現在、遼寧省（瀋陽市・大連市）を中心に発表されている主な情報は以下のとおりです。

### 1 遼寧省における感染症の発表情報

#### 1.1 遼寧省における感染状況<sup>[1][2]</sup>

遼寧省では1月5日0時から12時まで、本土無症状感染者が1名増加、瀋陽市から報告あり。新たな治癒退院者はなし。

また1月5日12時から24時まで、遼寧省では新たに本土新型コロナ確定診断症例者が1名（普通型）増加、大連市から報告あり。新たな治癒退院者が5名、内訳は本土確定診断症例者2名、本土無症状感染者3名、いずれも大連市から報告あり。

1月5日24時までに、全省で報告された確定診断症例者は累計373名（国外からの流入症例者71名を含む）、治癒退院者294名、死亡者2名、入院治療者77名。現在、無症状感染者28名は指定病院にて隔離治療中。

#### 1.2 大連市における感染状況<sup>[3]</sup>

2021年1月5日12時から24時まで、大連市では確定診断症例者が1名増加、新たに本土無症状感染者はなし。確定診断症例者は遼寧省集中救命治療大連センターにて隔離治療。濃厚接触者、2次濃厚接触者に対し、集中隔離医学観察を実施。現在、全市で報告された新型コロナ確定診断症例者は51名、本土無症状感染者は31名。

<sup>1</sup> 遼寧省衛生健康委員会「2021年1月5日0時-12時 遼寧新型コロナ感染症流行状況」  
[http://wsjk.ln.gov.cn/wst\\_zdzt/xxgzbd/vqtb/202101/t20210105\\_4065241.html](http://wsjk.ln.gov.cn/wst_zdzt/xxgzbd/vqtb/202101/t20210105_4065241.html)

<sup>2</sup> 遼寧省衛生健康委員会「2021年1月5日12時-24時 遼寧新型コロナ感染症流行状況」  
[http://wsjk.ln.gov.cn/wst\\_zdzt/xxgzbd/vqtb/202101/t20210106\\_4065369.html](http://wsjk.ln.gov.cn/wst_zdzt/xxgzbd/vqtb/202101/t20210106_4065369.html)

<sup>3</sup> 大連発布「大連市にて確定診断症例者が1名増加」  
<https://mp.weixin.qq.com/s/1qJgDugCLnqRZLHMXH-fnw>

### 1.3 新たに増加した確定診断症例者

① 劉某：女性、61歳、住所：金普新区大魏家街道玉田村、農民。

2020年12月19日、23日のPCR検査結果はいずれも陰性。2021年1月4日、重点管理圏内の人員に対する更なる調査中、PCR検査の結果が陽性、直ちに省新型コロナ集中救急大連センターにて転入して隔離治療。1月5日、臨床診断にて確定診断例（通常型）と診断。

## 2 大連市における感染症対応動向

### 2.1 不必要に大連を離れない措置の更なる具体化に関する通告<sup>[4]</sup>

感染症流行予防・コントロール業務をさらにしっかりと行うため、大連市新型コロナ予防・コントロールおよび経済社会発展統一計画推進工作総指揮部は、中・高リスク地域の人員は大連を離れず、低リスク地域の人員は必要がない場合大連を離れなく、大連を離れる必要が確かにある場合は3日以内のPCR検査陰性証明書を携帯する必要があることを決定した。大連を離れる人員は各港湾と道路感染症予防検査場所の調査要求を厳格に遵守し、3日以内のPCR検査陰性証明がない人員は大連を離れてはならない。規定に違反して無断で大連を離れ、感染症の伝播結果を招き、厳格に法に照らし乗務員、車両所有者および関連責任者の法的責任を追及する。全市各界が積極的に協力し、関連要求を厳格に遵守することを希望する。

ここに通告する。

新型コロナ予防・コントロールおよび  
経済社会発展統一計画推進工作総指揮部  
2021年1月5日

### 2.2 「14+7」隔離管理に関するQ&A抜粋<sup>[5]</sup>

Q：「14+7」隔離管理とは何か？

A：14日間ホテルに隔離した後、元の場所または別の場所のホテルで7日間の隔離管理を実行するよう要求。

中核管理区の在宅隔離人員について、隔離期間は在宅隔離状態に入った日、即ち「人が家から出ない」管理を実行した日から起算して、「14+7」管理措置を実施。

Q：なぜ「14+7」隔離管理を講じる必要があるか？

A：今回の感染症流行は潜伏期が長く、感染速度が速く、状況が複雑などの特徴があるため、症例者の中には何度もPCR検査を行って初めて陽性が現れ、地域によっては6回検

<sup>4</sup> 大連発布 「不必要に大連を離れない措置の更なる具体化に関する通告」  
<https://mp.weixin.qq.com/s/cV1OwLXckrf4h-NShKuCQ>

<sup>5</sup> 金普発布 「権威が読み解く！ 「14+7」について八問八答！」  
<https://mp.weixin.qq.com/s/BXZpT0r1sMFLPorQsE6bAg>

査を行っても陽性症例者が確認された。機械的に従来の 14 日間の在宅隔離基準を実行すると、大きな不確定性が必然と存在することになり、感染症流行の予防とコントロールに潜在的な危険をもたらす。すべての隔離管理人員に対してドアを閉めて隔離した日から一律に「14+7」日の隔離管理を実行。

**Q：「14+7」隔離管理は誰が編成するのか？期間はどのように計算するか？**

A：金普新区管轄区内の「14+7」隔離管理は、金普新区新型コロナ予防・コントロールおよび経済社会発展統一計画推進工作総指揮部が統一的に編成し、各街道が具体的に実施する。集中隔離は隔離人員が隔離医学観察を実行した日から「14+7」日を計算する。中核管理区の在宅隔離は真にドアを閉めて隔離する時から計算して「14+7」日。中リスク地域は一律に最後の陽性症例者が現れた時点に基づき計算。感染症の蔓延を遮断し、人民の生命の安全を保証するため、「14+7」隔離管理期間に対して適度な調整が可能。

**Q：「14+7」隔離管理人員の PCR 検査はどのように手配されるか？**

A：確定診断症例者または無症状感染者の濃厚接触者（「1次濃厚接触者」）について、1日目、2日目、3日目、7日目、13日目、20日目に1回PCR検査を実施、20日目に血清学的検査を実施。濃厚接触者の濃厚接触者（「2次濃厚接触者」）に対して、1日目、7日目、13日目、20日目に1回PCR検査を実施、20日目に血清学的検査を実施。中核管理区の在宅隔離人員に対して、隔離期間に4回のPCR検査を実施、内訳は1日目、7日目、13日目、20日目（実際の状況に応じて適度に調整可）に1回PCR検査を実施。

**Q:在宅隔離者はどのように「14+7」規定を遵守すべきか？**

A：今回の疫病は伝播力が強く、スピードが速いため、在宅隔離人員は必ず在宅隔離業務細則などの関連規定を厳格に執行し、在宅隔離の各要求を科学的かつ規範的に実行し、科学的に在宅し、人が家から出ないようにしなければならない。

在宅隔離期間中に人員が無断外出したことが判明した場合、当該家庭のすべての在宅隔離人員は隔離ホテルに移送されて集中隔離を実施、「14+7」隔離期間を再計算し、集中隔離による費用は自己負担とする。また、当該家庭がある区画の全居住者はウイルスに感染した可能性があるため、「14+7」日間隔離される。

**Q：感染症流行ため閉鎖管理された団地は、閉鎖期間と閉鎖解除時期はどのように計算するか？**

A：閉鎖管理区域の閉鎖期間と閉鎖解除時期は、金普新区新型コロナ予防・コントロール総指揮部が大連市防指弁公室の「閉鎖コミュニティの閉鎖解除に関連する要求の明確化に関する通知」要求に基づき、専門家の状況検討・判断を踏まえて最終的に確定する。「感染の拡大を断固阻止し、住民の正常な生活への影響を最小限に抑える」という原則に基づき、金普新区新型コロナ予防・コントロール総指揮部はすでに各街道に対して本管轄区の実情に合わせ、「精密化」管理を採用し、閉鎖管理の各団地、各建物、各ユニットの閉鎖と閉鎖解除時期を精確に計算し、時間表をたてるよう手配。閉鎖解除条件に達したものについては、速やかに金普新区新型コロナ予防・コントロール総指揮部に報告し、許可を得た後に封鎖を解除。

### 3 瀋陽市における感染症対応動向

#### 3.1 1月5日発布の瀋陽発布第18号令の要点<sup>[6]</sup>

- 1) 汚染環境に暴露された大衆を精緻に調査し、「三閉鎖」（「住居の扉、棟の扉、団地の扉の閉鎖」管理措置を採用する。
- 2) 全ての入院患者及び付き添い人員は全員 PCR 検査の実施を必須。付き添い管理を確実に強化し、登録制度を確立し、付き添い人員に対して体温測定、健康状況モニタリングなどの業務を適切に行う。病室エリアの病室の出入り口管理、安全管理を強化、付き添い人員は原則として病院を離れず、確かに病院を離れる必要がある場合、再度 PCR 検査の実施を必須。
- 3) 擬似症例者または確定診断症例者、無症状感染者の濃厚接触者と2次濃厚接触者に対して14日間の集中隔離医学観察を行い、集中隔離開始時間は最後に陽性感染者との接触または最後に汚染環境から離れたときから計算し、その間に1日目、3日目、5日目、7日目、13日目にPCR検査を実施、7日目、13日目に血清抗体検査を実施、PCR検査と血清抗体検査の陰性者は隔離の解除が可能。集中隔離解除後、7日間のコミュニティ健康モニタリングを実施し、必要時以外は外出しない。
- 4) 即日から、当市を第一入国地点とし、かつ、目的地が外省、省内外市の入国人員に対して、「14+7」日集中隔離観察を実施し、期間中に3回のPCR検査、2回の血清抗体検査を行い、食事・宿泊費は自己負担。
- 5) 中リスク地域と重点管理区域の人員は一律瀋陽を離れることを許可しない、その他地域の人員は必要がなければ瀋陽を離れない。確かに瀋陽を離れる必要がある人員は、資質を有する医療機関で単独、単独管理、単独PCR検査を行い、かつ、72時間以内のPCR検査陰性証明を所在単位またはコミュニティに届出ることを必須とし、全数PCR検査結果は瀋陽を離れる根拠としない。

#### 3.2 瀋陽疾病コントロールセンター緊急尋ね人の公告<sup>[7]</sup>

##### 瀋陽市感染症流行予防・コントロール公告

当市の感染症の予防・コントロール業務をしっかりと行い、「国外からの輸入防止、国内の反転防止」という全体的な予防コントロール施策を実行し、広範な市民の健康と生命の安全をよりよく保護するため、ここに関連事項を以下の通り公告する。

2021年1月4日9時40分以降に遼A5V97Pの配車サービスの車に乗ったことがあるか、または当市ですでに発見された確定診断症例者、無症状感染者の行程経路と関係する市民は、できるだけ早く所在地の市街地（県）の二級疾病コントロールセンターに連絡し、現地政府と協力して感染症予防措置を実施すること。発熱や咳など呼吸器症状がある人は、直ちに120番救急電話をかけ、専用車両に乗って発熱外来が設置

<sup>6</sup> 遼寧日報 「瀋陽発布第18号令！全数PCR検査結果は瀋陽を離れる際の根拠とせず！」

[https://mp.weixin.qq.com/s/P8\\_vTj2LZXERTMEKSejWQ](https://mp.weixin.qq.com/s/P8_vTj2LZXERTMEKSejWQ)

<sup>7</sup> 遼寧日報 「瀋陽疾病コントロールセンター緊急尋ね人」

<https://mp.weixin.qq.com/s/K8l-D0Ux-0vXVnhFSRr3KA>

されている医療機関で診療を受けること。隠蔽して報告せず、不当な結果をもたらした場合は法的責任を追及する。

#### 市区（県）疾病対策センターの連絡先電話番号

瀋陽市疾病コントロールセンター 024-95120  
瀋陽市平和区疾病コントロールセンター 024-23508585  
瀋陽市瀋河区疾病コントロールセンター 024-24802005  
瀋陽市皇姑区疾病コントロールセンター 024-86230946  
瀋陽市大東区疾病コントロールセンター 024-24312358  
瀋陽市鉄西区疾病コントロールセンター 024-25850913  
瀋陽市渾南区疾病コントロールセンター 024-24825287  
瀋陽市于洪区疾病コントロールセンター 024-67981241  
瀋陽市蘇家屯区疾病コントロールセンター024-29816277  
瀋陽市瀋北新区疾病コントロールセンター024-89862233  
瀋陽市遼中区疾病コントロールセンター024-87805244  
瀋陽市新民市疾病コントロールセンター024-87514666  
瀋陽市法庫県疾病コントロールセンター024-87123543  
瀋陽市康平県疾病コントロールセンター024-87344727

瀋陽市疾病予防コントロールセンター  
2021年1月5日

注：上記情報は弊所が正確、かつ、確実性があると判断した一般情報に基づき、一般的な参考情報として供することを目的としてのみ作成されものです。上記情報に含まれる内容は政策及び法律改正等の要因により、通知なしに変更される可能性があり、その正確性及び確実性を保証するものではなく、弊所は上記情報の全部又は一部に起因するいかなる直接又は間接的な損失及び損害に対して、いかなる責任も負いません。

上記情報に関するご不明点は、[info@shiminlaw.com](mailto:info@shiminlaw.com) までお問合せください。